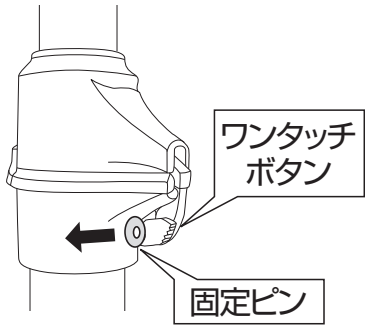


5 設置場所にポールを設置する

①固定ピンを抜く

固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。

※固定ピンはなくさないように注意してください。

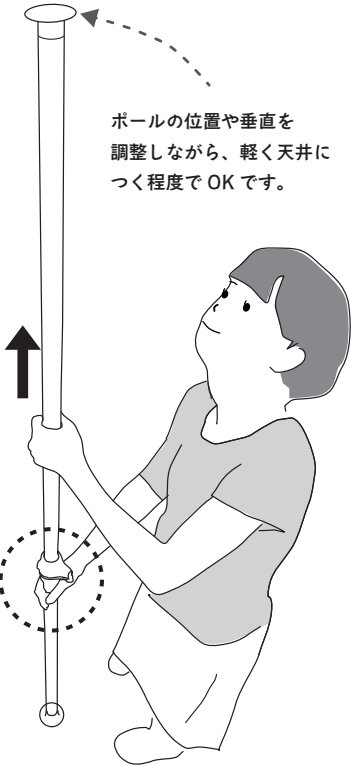
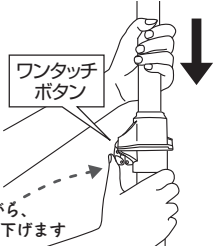


②天井に軽くつける

設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかり持ちます。上部固定盤が軽く天井につく程度に上部パイプを伸ばして、ポールを床と垂直に立てます。

ポールの伸縮

ポールを伸ばす時は、上部パイプを引き上げ、縮める時は、ワンタッチボタンを押しながら、上部パイプを下げてください。



❶ ポールの設置場所を変更する場合は、P8「ポールの取り外し方」をご覧ください。

P.5

6 ポールを固定する

ポールは、突っ張りがゆるいと転倒する危険がありますので、しっかりと押し上げる必要があります。

①しっかりと突っ張らせる

ポールの位置が決まったら、天井に突っ張らせて固定します。図のように、片手で下のパイプ（太いパイプ）を握り、もう一方の手で上のパイプ（細いパイプ）を握ってそれぞれの手を引き離すようにして突っ張らせてください。



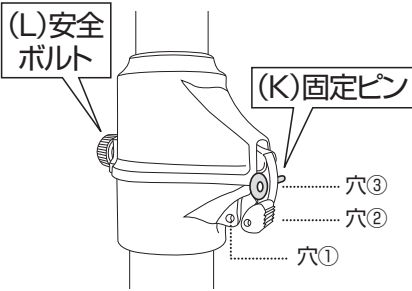
上下に引っ張り続けるというよりは、一瞬“ぐぐっ！”と上下に力を入れて引き離し、手を離します。



動画でチェック ▶▶

②ボルトで固定

組み立て終わったら、(K)固定ピンを穴③に差し込み、背面に(L)安全ボルトを差し込みます。パイプ落下防止となります。

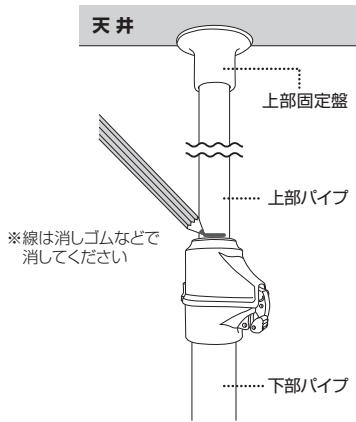


P.6

突っ張りの強度

どれくらい押し上げればいいの？

突っ張りの強度目安



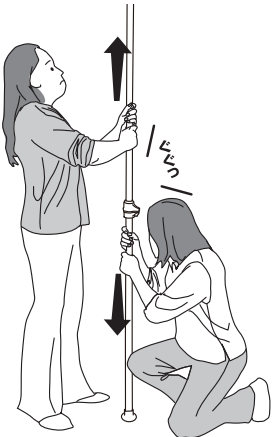
(1) 上部固定盤が軽く天井につく程度に押し上げ、えんぴつで下図のように線をつけます。



(2) 上部パイプを押し上げてえんぴつの線を 15～20mm程度上げてください。

設置後、揺らしてズレないかご確認ください。

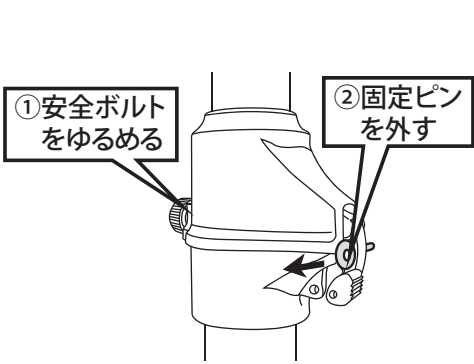
一人でも十分に突っ張らせることは出来ませんが、背の低い方や力の弱い方の中にはやや不得意な方もいらっしゃると思います。こうした場合は、2人で設置ください。一人が下のパイプを押さえもう一人が上のパイプを両手で握って、グッと押し上げてください。



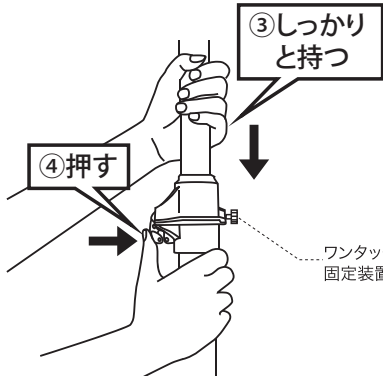
P.7

ポールの取り外し方 ※本体の設置場所変更時

❶ 衣類が掛けてある場合は、一旦降ろしてハンガーバーを取り外します。



①安全ボルトの締め付けをゆるめ
②固定ピンを外します。



③上部パイプを持ちながら、④ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンを押すと、上部パイプが急に落ちてきて大変危険です。

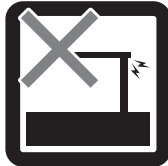
P.8



家庭用ですので
業務用に使
用しないで
ください



本来の用途以外
の使い方はし
ないでくだ
さい



異常が生じたま
ま使用しない
でください



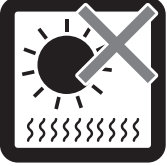
偏った荷重や過
度な荷重は掛
けないでくだ
さい



物品をのせたま
ま移動を行わ
ないでくだ
さい



製品にぶら下が
ったりしない
でください



直射日光や高温
多湿場所に設
置しないでく
ださい



ストーブ等の火
気の近くには
設置しないで
ください



分解・改造はし
ないでくださ
い



製品にぐらつき、
異音、ゆるみ
が生じたまま
使用しないで
ください。



開梱の際は換
気に十分注意
してください



各部の組み立
てがきちん
とされている
事をご確認
の上でござ
い使用くだ
さい



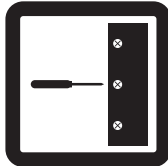
回転部や可動
部の指はさ
み等に注意
してくださ
い



お子様が乗っ
たり、押した
り、遊んだり
しないよう
に注意して
ください



水平な場所に
設置してく
ださい



定期的にボ
ルト・ネジ
類を締め
直してくだ
さい



お手入れには
かたく絞
ったタオル
等をお使い
ください



水気のもの
をこぼした
らすぐに拭
き取って
ください



お客様のお
取扱いの不
注意によ
る破損等
の補償は
いたしか
ねます



廃棄する際
は居住地
域の処理
法に従っ
てください



本組立説
明書を許
可無く転
載するこ
とは禁止
されてお
ります

お願い

- お問い合わせの際は、組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問い合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱（ダンボール）は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

注意事項

- 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。（ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は、棧のある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください）
- 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。
- 屋外やベランダでの使用はサビ等の原因になりますので避けてください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。
- 子どもが寄りかかったり、製品で遊ばないように十分に注意してください。
- 定期的に安全点検（揺れ、ボルトのゆるみ等）をしてください。
- ワンタッチ固定装置は上部パイプがすれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 和室の天井や畳等、強度が十分でない箇所に設置した場合、破損や設置痕が付く等の可能性があります。取り付け・取り外しの際についた天井、床、壁への傷に対しては責任を負いかねます為、設置箇所の強度についてはお客様にてご確認ください。
- ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ（WJ-725M は高さ 280cm、WJ-725RM は高さ 260cm の時に時に最大約 2cm）が生じます。商品の不良ではありません。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。
- 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。
- この商品は一般家庭用以外（店舗用、業務用、野外用等）には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。

取り付け高さ280cm以内でご使用ください。

上部パイプと下部パイプの重なりが短いと、製品の安定性が損なわれます。
※WJ-725RMは高さ260cm以内

最上段フックは上部固定盤から十分に離してください。

突っ張りの際に、フックが上部固定盤にあたると十分に突っ張れません。
(裏面「ボールの立て方」参照)

カーペット等敷き物の上には設置しないでください。

敷き物がずれると、ボールが転倒する恐れがあります。

フックに紐状のものをかけないでください。

そばを通った際に体に引っかかるなどし、思わぬ事故につながる可能性があります。

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。
3. 以下に該当する場合には、1 の適用はできませんので予めご了承ください。
 - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
 - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷
 - (7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございましたら
右記までご連絡ください。

0120-069-060

消費者窓口 フリーダイヤル

■AM9:00～PM5:30 土日祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。